

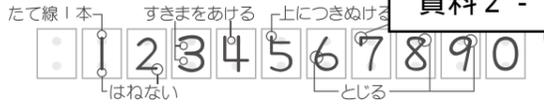
就業構造基本調査調査票

◎15歳以上の各人について記入してください

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

○記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。○答えを記入する欄が○の場合は、当てはまる○を○のようにぬりつぶしてください。○文字で回答する場合は、点線の枠内に記入してください。

＜数字の記入例＞



資料2-3

政府統計

1 氏名・男女の別及び配偶者(妻又は夫)の有無
2 世帯主との続柄
3 出生の年月
4 教育 (1) 就学状況
(2) 学校区分

5 居住地について
(1) 現在の場所に住み始めたのはいつですか
(2) あなたはなぜ現在の場所に住むことにしたのですか
(3) 現在の場所に住む前はどこに住んでいましたか
6 収入の種類

7 あなたはふだん何か収入になる仕事をしてますか
・ここで「仕事をしている」とはふだん仕事をしており、今後もしていくことになっている場合をいいます

仕事をしている人
仕事をしていない人
仕事をしておもて
家事をおもて
通学がおもて
仕事もおもて
家事・通学以外
家事をしない
通学をしない
その他

A ふだん仕事をしている人
A1 勤めか自営かの別・勤め先における呼称
A1の2 自分で事業を起こしたのですか
A1の3 雇用契約期間の定めの有無・1回当たりの雇用契約期間
A1の4 この仕事で雇用契約を更新したことがありますか
A2 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容
A3 本人の仕事の内容
A4 勤め先・業主などの企業全体の従業者数
A5 この仕事の1年間の就業日数及び1週間の就業時間

B ふだん仕事をしていない人
B1 あなたは何か収入になる仕事をしたいと思っっていますか
B2 どうして仕事をしたいのですか
B3 どのような種類の仕事(職種)につきたいのですか
B4 どのようなかたちで仕事をしたいのですか
B5 その仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか
B6 仕事を探したり開業の準備をしていないのはどうしてですか
B7 その仕事を探したり開業の準備をしている期間はどれくらいになりますか
B8 仕事があればすぐつくつもりですか
B9 収入になる仕事をしたいと思っっていないのはどうしてですか

調査員 記入欄
調査区符号
世帯番号
世帯員番号
世帯人員(世帯主の調査票のみ記入)
5(3)欄の都道府県番号
F Y

この調査票は機械にかかけますので汚したり丸めたり最初に折られて以上には折ったりしないで行ってください

A ふだん仕事をしている人のつづき こちらはウラ側です
オモテ側から記入してください

A 6 この仕事からの1年間の収入又は収益(税込み)

収入なし	50万円未満	50万円～99万円	100万円～149万円	150万円～199万円	200万円～249万円	250万円～299万円	300万円～399万円	400万円～499万円
<input type="radio"/>								
500万円～599万円	600万円～699万円	700万円～799万円	800万円～899万円	900万円～999万円	1000万円～1249万円	1250万円～1499万円	1500万円以上	
<input type="radio"/>								

・この仕事について1年未満の人は1年間の見積額について記入してください
・自営業の場合は売上高から必要経費を差し引いた営業利益について記入してください

A 7 この仕事にはいつついたのですか

大正 昭和 平成 西暦

・該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

A 8 どうしてこの仕事についたのですか
(おもなもの一つにマーク)

失業していた 学校を卒業した 収入を得る必要が生じた 知識や知能を生かしたかった 生かしたかった 社会に出たかった 時間に余裕ができた 健康を維持したい よりよい条件の仕事をみつけた その他

A 9 どうして今の雇用形態についているのですか

第1面のA1欄で「雇われている人」のうち「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」と回答した方のみお答えください(それ以外の方はA10へ)

自分の都合のみから 家計の補助・学費等を得たいから 家事・育児・介護等と両立しやすいから 通勤時間が短いから 専門的な技能等をいかせるから 正規の職員・従業員のいから その他

当てはまるもの全てに記入 →
うち おもなもの一つに記入 →

A 10 この仕事を今後も続けますか

同じ会社で配置や勤務地を変りたい場合は「この仕事を続けたい」とします

この仕事を続けたい (A11へ)
別の仕事もしたい (A10の3へ)
ほかの仕事に変わりたい
仕事をすつかりやめたい (A12へ)

A 10の2 どうしてほかの仕事に変わりたいのですか
(おもなもの一つにマーク)

一時的に仕事だから 収入が少ない 事業不振や先行き不安 定年又は雇用契約の満了に備えて 知識や技能を身に付けたい 知識や技能を生かしたい 余暇を増やしたい 家事の都合 その他

A 10の3 どのようなかたちで仕事をしたいのですか
(おもなもの一つにマーク)

正規の職員・従業員 パート・アルバイト 労働者派遣事業所の派遣社員 契約社員 自分で事業を起きたい 家業を継ぎたい 内職 その他

A 10の4 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか

探している 開業の準備をしている 何もしていない

A 11 現在より就業時間を増やしたいと思いませんか

今のままでよい 増やしたい 減らしたい

A 12 あなたはおもな仕事のほかに別の仕事もしていますか

していない (A14へ)
している(ある時期だけしている場合も含む)

会社などの役員 雇われている人 自営業主 自営業の手伝い 内職

A 13 勤め先・業主などの事業の内容

・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

A 14 1年前は何をしていたのですか

仕事をしていた (C欄へ)
仕事をしておもにしていた 家事・通学などのかたわらにしていた 仕事をしていた (C欄へ)
仕事をしていなかった (E欄へ)
家事 通学 その他

A 15 現在のおもな仕事に比べて前にか別の仕事をしていましたか

ある (C欄へ)
ない (E欄へ)

B ふだん仕事をしていない人のつづき

B 10 1年前は何をしていましたか

仕事をしていなかった (D欄へ)
家事 通学 その他

仕事をしていた (C欄へ)
仕事をしておもにしていた 家事・通学などのかたわらにしていた

B 11 今までに何か仕事をしていたことがありますか

ある (C欄へ)
ない (E欄へ)

C 前の仕事について

C 1 前の仕事をいつやめたのですか

昭和62年(1987年)以前 (D欄へ)
昭和63年(1988年)以後 (D欄へ)
昭和 平成 西暦

・該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

C 2 前の仕事はどれくらい続けていたのですか

1か月未満 1か月以上 (D欄へ)
年 月

C 3 どうして前の仕事をやめたのですか
(おもなもの一つにマーク)

会社倒産・事業所閉鎖のため 人員整理・勧奨退職のため 事業不振や先行き不安のため 定年のため 雇用契約の満了のため 収入が少なかったため 労働条件が悪かったため 結婚のため 出産・育児のため 介護・看護のため 病気・高齢のため 自分に向かない仕事だった 一時的に休んだから 家族の転職・転勤又は事業所の移転のため その他

C 4 前の仕事の勤め先・勤め先における呼称

・『労働者派遣事業所の派遣社員』とは労働者派遣法に基づく人をいいます
・上記以外の派遣されていた人(パートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

雇われていた人のうち (D欄へ)
正規の職員・従業員 パート アルバイト 労働者派遣事業所の派遣社員 契約社員 嘱託 その他

会社などの役員 自営業主 自営業の雇手 自営業の手伝い 内職

C 5 前の仕事の雇用契約期間の定め・1回当たりの雇用契約期間

雇用契約期間の定め (D欄へ)
定めがなかった(定年までの雇用を含む) 定めがあった (D欄へ)
1か月未満 1か月以上3か月未満 3か月以上6か月未満 6か月以上1年未満 1年以上3年未満 3年以上5年未満 5年以上 期間がわからない わからない

C 6 勤め先・業主などの事業の内容

・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

C 7 本人の仕事の内容

・『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

D 初職について

D 1 最初についた仕事は現在の仕事又は前の仕事と別ですか

はい (E欄へ)
現在の仕事とも前の仕事とも別 (E欄へ)
いいえ (E欄へ)
現在の仕事「最初の仕事」 (E欄へ)
前の仕事「最初の仕事」 (E欄へ)
まだ「最初の仕事」についていない (E欄へ)

・通学のかたわらにしたアルバイトなどはここでいう「最初の仕事」とはしません

D 2 「最初の仕事」にはいつついたのですか

大正 昭和 平成 西暦

・該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

D 3 「最初の仕事」の勤め先・勤め先における呼称

・『労働者派遣事業所の派遣社員』とは労働者派遣法に基づく人をいいます
・上記以外の派遣されていた人(パートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

雇われていた人のうち (E欄へ)
正規の職員・従業員 パート アルバイト 労働者派遣事業所の派遣社員 契約社員 嘱託 その他

会社などの役員 自営業主 自営業の雇手 自営業の手伝い 内職

F ふだんの育児・介護の状況について(全員が記入してください)

F 1 子の育児をしていますか

この設問での育児は未就学児を対象とします
ここでいう育児とは乳児のおむつの取り替えや就学前の子どもの送迎などをいいます
・育児の内容については『調査票の記入のしかた』を参考してください

子の育児をしている (F2へ)
月に3日以内 週に1日 週に2日 週に3日 週に4~5日 週に6日以上

子の育児をしていない (F2へ)

F 1の2 この1年間に育児休業などの制度を利用しましたか
(利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)
・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含めます

した (G欄へ)
育児休業 短時間勤務 子の看護休暇 その他

しなかった

F 2 家族の介護をしていますか

自宅外にいる家族の介護も含めます
・介護の内容については『調査票の記入のしかた』を参考してください

介護をしている (G欄へ)
月に3日以内 週に1日 週に2日 週に3日 週に4~5日 週に6日以上

介護をしていない (G欄へ)

F 2の2 この1年間に介護休業などの制度を利用しましたか
(利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)
・「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含めます

した (G欄へ)
介護休業 短時間勤務 介護休暇 その他

しなかった

G 世帯について(世帯主のみ記入してください)

G 1 世帯全体の年間収入(税込み)

・ここではあなた以外の世帯員の収入も合計した金額を記入してください

100万円未満	100万円～199万円	200万円～299万円	300万円～399万円	400万円～499万円	500万円～599万円	600万円～699万円	700万円～799万円	800万円～899万円	900万円～999万円	1000万円～1249万円	1250万円～1499万円	1500万円～1999万円	2000万円以上
<input type="radio"/>													

G 2 15歳未満の世帯人員

15歳未満の合計 人

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
<input type="radio"/>							
8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	
<input type="radio"/>							

E 訓練・自己啓発について(全員が記入してください)

E この1年間に仕事に役立つための訓練や自己啓発をしましたか

した (F欄へ)
しなかった (F欄へ)

E 2 訓練や自己啓発の種類
(行ったものすべてにマーク)

(勤め先が実施したもの) →
(自発的に行ったもの) →
うち公的助成のあったもの →

勤め先での研修 大学・大学院の講座の受講 専修学校・各種学校の講座の受講 公共職業能力開発施設の講座の受講 講習会・セミナーの傍聴 勉強会・研修会への参加 通信教育の受講 自学・自習 その他

この調査票は機械にかけますので汚したり丸めたり最初に折られていたりしないで行ってください